

日本セキュリティ・マネジメント学会
第31回全国大会のご案内

統一テーマ

「IoT時代のセキュリティ・マネジメント」

基調講演： 宮尾 健氏（株式会社 日立製作所 サービスプラットフォーム事業本部
副統括本部長）

「IoT時代に向けた社会インフラセキュリティ」

特別講演： 山崎 哲氏（ISO/IEC JTC1/SC27/WG1 主査、IoTセキュリティガイドライン国際
標準化専門委員会委員）

「IoT時代のセキュリティマネジメントの国際標準化 ～ ISO/IEC JTC1/SC27における動向」

日 時 2017年7月30日（日） 11時30分～19時50分

開催校 岩崎学園 情報セキュリティ大学院大学

会 場 岩崎学園 横浜 f カレッジ

（神奈川県横浜市西区北幸1-2-7）

主 催 日本セキュリティ・マネジメント学会

後 援 サイバーセキュリティ戦略本部、総務省、情報ネットワーク法学会、システム
監査学会（JSSA）、（ISC）2、認定NPO法人 日本システム監査人協会、ITコ
ーディネーター協会（ITCA）、ISACA 東京支部・大阪支部・名古屋支部・福岡
支部、日本ITガバナンス協会、日本ネットワークセキュリティ協会（JNSA）、
日本内部監査協会（IIAJ）、一般社団法人日本クラウドセキュリティアライア
ンス、一般社団法人コンピュータソフトウェア協会（CSAJ）、一般社団法人日
本スマートフォンセキュリティ協会（順不同）



日本セキュリティ・マネジメント学会

(Japan Society of Security Management)
JSSM 第 31 回全国大会開催にあたって

大会実行委員長 原田要之助

日本セキュリティ・マネジメント学会は、創立 31 年目となり大きく成長してまいりました。今回の全国大会を、7 月 30 日(日)に、情報セキュリティ大学院大学の関連団体である岩崎学園横浜 f カレッジにおいて開催することとなりました。今回は、「IoT 時代のセキュリティ・マネジメント」を統一テーマとし、グローバルに大きな課題となってきました IoT をとりまくセキュリティへの取り組みに様々な角度から切り込む構成といたしました。基調講演では、IoT のセキュリティに詳しい株式会社 日立製作所の宮尾健副統括本部長様をお迎えし、ご講演いただきます。また、特別講演では、ISO/IEC SC27WG1 主査で IoT セキュリティガイドライン国際標準化専門委員会委員の工学院大学の山崎客員研究員に、「IoT 時代のセキュリティマネジメントの国際標準化 ~ ISO/IEC JTC1/SC27 における動向」と題してご講演いただくことといたしました。

研究発表では、研究会による発表を中心に、学生セッションや自由論題枠を設け、全 23 件の学際・業際的な発表が予定されており、「法・経営・技術・倫理の融合する情報セキュリティ総合科学の創造」を標榜する本学会の特色を活かした魅力的なプログラムと確信しております。ご参加の皆様の活発で有意義な討論をお願い申し上げます。そして、この全国大会がきっかけとなり、本学会の研究会にも積極的にご参加いただき、研究の輪がますます広がることを期待いたします。

本大会の開催にあたり、大会プログラムの作成、報告者の募集・選定、参加者の募集、広告原稿の掲載、後援団体との連絡等に、大会実行委員および学会事務局や多くの方々のお世話になり、感謝申し上げます。また、今大会で御報告いただきます方々、司会・進行や記録等をお願いさせていただいた方々、そして、大会に御参加いただく皆様に、この場を借りて厚くお礼申し上げます。

●Web サイト : http://www.jssm.net/wp/?page_id=2627

●参加費

事前申込・振込 JSSM 会員(5,000 円)、非会員(8,000 円)、

当日申込・支払 JSSM 会員(6,000 円)、非会員(9,000 円)

懇親会：事前申込・振込(5,000 円)、当日申込・支払(6,000 円)

※ 非会員の方でも、この機会にぜひご入会ください。事前申込と同時にご入会いただいた方、当日申込の際に会場でご入会いただいた方は、上記の JSSM 会員の事前申込/当日申込とそれぞれ同額になります。入会方法等は次の資料をご参照ください。 <http://www.jssm.net/jssm/jssm03.htm>

※ ご送金いただいた参加費・懇親会費は、理由の如何を問わず返却いたしません。大会ご欠席の場合には、後日「発表要旨」を、「連絡先御住所」宛に、1 部お送りいたします。

●参加申込の方法

(1) 必要事項をご記入のうえ、電子メール、FAX、または郵便で下記の事務局までご連絡ください。

メール : jssm31confp@jssm.net FAX : 03-3371-5185

郵便 : 〒169-0073 東京都新宿区百人町 1-20-3 バラードハイム 703

日本セキュリティ・マネジメント学会 第 31 回全国大会実行委員会事務局

(2) 必要事項は次のとおりです。

- ・申込区分 (JSSM 会員、非会員)、懇親会の出欠
- ・参加者のお名前、所属機関名、連絡先御住所・電話番号、メールアドレス
- ・後援団体のうち、参加団体または受講証明提出予定先の略称 (IIAJ、ISACA、ISC2、ITCA、JASA 等)

※ 2 名以上の参加費を一括送金される場合は必ず参加者全員のお名前を含む、必要事項をご記入ください。

(3) (1)(2)のご連絡のうえ、参加費・懇親会費を 7 月 27 日(木)までにお早めにお振込みください。

お振込みをもって参加申込とさせていただきます。7 月 28 日以後は、当日支払(申込み)扱いとなります。

- ・郵便振替用紙がお手許にない場合には下記口座へお振込みください。

口座番号 : 00160-1-262809 加入者名 : 日本セキュリティ・マネジメント学会

- ・銀行振込の場合には、下記口座へお振込みください。

口座番号 : 三井住友銀行神田支店 普通預金 2403456 口座名 : 日本セキュリティ・マネジメント学会

日本セキュリティ・マネジメント学会 第31回全国大会プログラム

<統一テーマ> 「IoT時代のセキュリティ・マネジメント」

※320分(最大)の継続専門教育(CPE)受講証明書を発行します。

9:00~					理事会 (801)
9:30~10:00	受付 (8階ロビー 大会場前)				
10:00~11:30	2017年度 会員総会				(大会場)
11:30~11:35	開催校並びに会長挨拶 原田 要之助 大会実行委員長/JSSM会長				(大会場)
11:35~12:25	基調講演 宮尾 健氏(株式会社 日立製作所 サービスプラットフォーム事業本部 セキュリティ事業統括本部 副統括本部長) 「IoT時代に向けた社会インフラセキュリティ」				(大会場)
12:25~13:30	休憩(昼食)				
会場	A(大会場)	B(801)	C(805)	D(802)	
	学生セッション1 司会:吉浦 裕	先端技術 司会:齋藤 志和	環境マネジメント/セキュリティ法と経営 司会:岡田 政紀/北野 晴人	自由論議1 司会:相羽 律子	
13:30~14:05	イベントツリーとディフェンスツリーを併用した標的型攻撃に対するリスク分析手法の提案と適用 相原 遼(東京電機大)	IoTの電子認証・署名の国際標準化へ向けてー一般社団法人 セキュア IoTプラットフォーム協議会の設立 辻井 重男(中大研究開発機構)	事故・トラブル、不祥事の再発防止に向けてーリスクセンスの視点からー 大内 功(グリーン&セーフティ鎌倉)	マイナンバー制度における情報セキュリティ監査制度適用の有効性 永宮 直史(日本セキュリティ監査協会)、小柴 宏記(ジープレイン)、太田 利次(ジープレイン)、大木 榮二郎(工学院大)	
14:10~14:45	準備	Black Hat Asia 2017における情報セキュリティ上の考察 朝倉 律充(小林製薬株式会社)	匿名加工情報に係る監査の枠組みについて 石田 茂、小林 浩司、近森 健三、長尾 慎一郎、柳沢 猛(JASAパーソナルデータ監査WG)	ヒト・モノ・カネ情報の識別子(Identifier)の分類とガイドラインの考察 八木 晃二(専修大)	
14:45~14:50	休憩(5分)				
14:50~15:45	特別講演 山崎 哲氏(ISO/IEC JTC1/SC27/WG1主査、IoTセキュリティガイドライン国際標準化専門委員会委員) 「IoT時代のセキュリティマネジメントの国際標準化 ~ ISO/IEC JTC1/SC27における動向」				(大会場)
15:45~15:50	休憩(5分)				
会場	A(大会場)	B(801)	C(805)	D(802)	
	IT統制 司会:澤田 栄浩	関西支部 司会:権原 正次	情報セキュリティ会計学 司会:大木 榮二郎	学生セッション2 司会:藤川 真樹	
15:50~16:25	自動車の情報セキュリティマネジメントに対する取り組みに向けて 藤田 亮(中大研究開発機構)	制御システムにおけるセキュリティマネジメントー産業機械のセキュアな制御システム設計手法ー 竹上 端一(DCE)	サイバー攻撃と有価証券報告書のリスク開示 清水 恵子(清水公認会計士事務所)	情報セキュリティ政策認知度の簡易評価 神橋 基博(情セ大)	
16:30~17:05	自動車のリモート診断・リプログラミング 溝口 誠一郎、竹森 敬祐、窪田 歩(KDDI総合研究所)	AIに係るシステム監査の課題と今後の方向性 島田 裕次(東洋大)	システム・シンキングを用いたサイバーセキュリティリスクに対する考え方 菊地 正人(情セ大)	利用者のセキュリティ意識を高めるケーススタディの一考察ーランサムウェア体験型ケーススタディの提案 西郡 裕子、上河内 栄治、岡田 周平、楠美 淳弥、須藤 俊明、豊田 訓久、長谷川 真、石井 友基、榎本 尚代、王 健忠、金 根學、中島 佳奈、宮坂 剛、原田 要之助(情セ大)	
17:05~17:10	休憩(5分)				
会場	A(大会場)	B(801)	C(805)	D(802)	
	個人情報の保護 司会:力 利則	ITリスク学 司会:千葉 寛之	コーポレート・ガバナンス 司会:三品 利郎	自由論議2 司会:甲斐 賢	
17:10~17:45	車両データのプライバシー保護 竹森 敬祐(KDDI総合研究所)	セキュリティ双六を使った教育カリキュラムの開発と実践 会田 和弘(東京電機大)	地方中核都市における情報セキュリティ人材の人材育成とコミュニティ形成 花田 経子(岡崎女子大)	型を用いて成形される合成樹脂製品に対する人工物メトリクス 藤川 真樹(工学院大情報学部)	
17:50~18:25	Security Breach Notification Lawの再検討 金子 啓子、湯浅 壺道(情セ大)	地域で人材を育むエコサイクルとサイバーレンジ 佳山 こうせつ(東京電機大)	「リスクプロファイル」という新しい視点ー改訂版COSO-ERM(ドラフト)より 村田 一(ジャステック)	サービスサイエンスの視点からービジネス 畑野 元(情報セキュリティコンサルタント)	
18:25~18:35	休憩(10分)				
18:35~19:50	懇親会 (ロビー)				

大会実行委員会

委員長	原田要之助	(情報セキュリティ大学院大学)
プログラム委員長	千葉 寛之	(日立製作所)
学生セッション	松浦 幹太	(東京大学)

委員 (順不同)

大内 功	(グリーン&セーフティ鎌倉)	工藤 道治	(日本アイ・ビー・エム)
力 利則	(早稲田大学)	村田 一	(ジャステック)
三品 利郎	(JSSM コーポレート・ガバナンス研究会)		
長尾 慎一郎	(JSSM 監事)	相羽 律子	(日立製作所)
間形 文彦	(日本電信電話)	甲斐 賢	(日立製作所)
橋本 純生	(JSSM 先端技術・情報犯罪とセキュリティ研究会)		
高橋 正和	(日本マイクロソフト)	小屋 晋吾	(トレンドマイクロ)
清水 恵子	(帝京大学清水公認会計士事務所)	税所 哲郎	(国土館大学)
西垣 正勝	(静岡大学)	桃井 義雄	(桃井 IT 技術士事務所)
川口 元	(キャノンマーケティングジャパン)	藤田 亮	(中央大学研究開発機構)
椎原 正次	(大阪工業大学)	手塚 悟	(慶應義塾大学)
湯浅 壱道	(情報セキュリティ大学院大学)	朴 美娘	(神奈川工科大学)
北野 晴人	(情報セキュリティ大学院大学)		
石田 茂	(情報セキュリティ大学院大学)		
今市 紳一	(JSSM 事務局)		

会場へのご案内

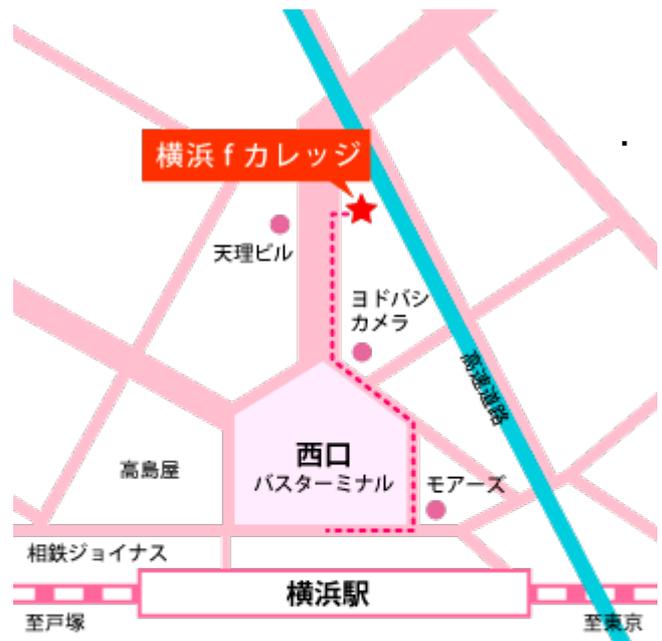
岩崎学園 f カレッジキャンパス 8F

<http://yfc.iwasaki.ac.jp/index.html>

- ・ JR 東海道線、横須賀線、京浜東北線
相鉄線
- ・ 横浜市営地下鉄線
- ・ 東急東横線
- ・ 京浜急行線
- ・ みなとみらい線

横浜駅下車西口より徒歩 3 分、
エレベータで 8F へ

※会場の 8 階で受付をおこないます。



<http://yfc.iwasaki.ac.jp/total/admissions/access.html> より転載